

シンガポール最大の祭典「チンゲイ・パレード」

「チンゲイ・パレード」とは？

チンゲイ（chingay=粧芸）とは、もともと装飾を施した小さな舞台または山車のことですが、広くは「仮装の技」という意味です。

パレード参加者は、コスチュームを身にまったり山車を伴ったりして行進します。また、伝統芸能の舞踊やマーチングバンド、創作ダンスもパレードの中心を占めており、指定された場所で演技も行います。

当初は、中国系シンガポール人の旧正月を祝う催事として 1973 年にスタートしましたが、近年はマレー系、インド系の民族舞踊も取り入れ、さらに外国から参加団体を招待するなど、シンガポール最大のナショナルパレードになっています。パレードの会場には数万人の観客が集まり、その模様はテレビでも生中継されます。

日本からの参加団体は？

1990 年の第 18 回パレードに大阪市からの参加があって以来、これまでに延べ約 40 団体が参加しています。各地の伝統舞踊や楽器演奏からマーチングバンドやジャズダンスまで、バラエティ豊かな団体が参加しています（詳しくは別表をご覧ください）。

なお、クリアシンガポール事務所ではパレードへの参加団体を支援しており、これまで 17 団体を支援してきました。

2010 年に参加した「WONDER なみえ」は？

福島県浪江町で 2001 年に結成された YOSAKOI チーム。子どもから大人までのお祭り好き・踊り好きの幅広い年齢層の方が参加するチームです。今回のパレードには 30 名のメンバーが参加しました。

帰国後は、地元の広報誌や企業の広報誌に取り上げられるなど反響も大きかったようです。

参加に向けた準備から、費用のやり繰り、パレードを体験した感想まで、詳しくは「自治体国際化フォーラム」10月号をご覧ください。

チンゲイ・パレードへの日本からの参加実績

開催年	参加実績（パレード名）
1990年（第18回）	大阪市（だんじり）
1992年（第20回）	○宮城県桃生町（はねこ踊り）、○愛知県南知多町（鯛祭り）、大阪市（一輪車(小学生)）
1993年（第21回）	愛媛県新居浜市（太鼓台）、鹿児島県蒲生町（てこ坊主(和太鼓)）、石川県加賀市（ぐず焼き祭り）、大阪府（一輪車(小学生)）、大阪市（バトントワリング）
1994年（第22回）	○沖縄県沖縄市（琉球国祭り太鼓）、大阪市（ふとん太鼓）、大阪市（バトントワリング）、福岡市（博多どんたく）、徳島県（阿波踊り）
1995年（第23回）	○鹿児島県末吉町（鬼神「童」太鼓）、大阪市（まくら太鼓）、大阪市（バトントワリング）
1996年（第24回）	○岩手県（さんさ踊り）、北海道函館市（いか踊り）
1997年（第25回）	○石川県金沢市（加賀とび(はしご登り)）、鹿児島県（舞踊グループ「TEN」）、大阪府（マーチングバンド）
1998年（第26回）	○三重県（伊賀忍者）、高知県（よさこい）、大阪市（鶴橋若中会(獅子舞)）
1999年（第27回）	○鹿児島県（女子高生マーチングバンド）、○沖縄県（沖縄エイサー太鼓）
2001年（第29回）	○北海道（YOSAKOIソーラン）、○鹿児島県（霧島九面太鼓）
2002年（第30回）	○北海道（YOSAKOIソーラン）、○岡山県（足守八洲太鼓と星野和子ジャズダンススタジオ）
2003年（第31回）	○鹿児島県（山田和子 Jazz Dance）、大阪府・大阪市（だんじり）
2004年（第32回）	北海道（よさこいソーラードダンス）、大阪市（南京玉簾）
2005年（第33回）	○鹿児島県（神村学園鼓舞道部「ハンヤおはら節」）
2008年（第36回）	○鹿児島県（舞踊集団「創」(そう)）
2010年（第38回）	○福島県浪江町（「ワンダーなみえ」YOSAKOIソーラン）

○：クレアシンガポール事務所支援を行った団体